

北海道平和運動フォーラム 第6回憲法問題連続講座

安倍晋三首相は、7月1日、解釈改憲による「集団的自衛権」の行使を容認する閣議決定を強行しました。閣議決定では、「邦人輸送中の米艦防護」など「集団的自衛権」の行使に当たる8事例はすべて可能だとしています。政府が示した事例の問題点などを分かりやすく解説していただきます。



日本は戦争をするのか - 集団的自衛権と自衛隊 -

講師 **半田 滋**さん

(東京新聞編集委員兼論説委員)

日時 / 2014年 7月 31日(木) 18:00 ~ 20:00

会場 / 北海道自治労会館 4Fホール (札幌市北区北6条西7丁目)

参加費 / **無料** ※事前申し込みは必要ありませんので、当日、直接会場へお越しください。

主催 / 北海道平和運動フォーラム

(Tel(011)231-4157/Fax(011)261-2759)

<半田 滋(はんだしげる)さんのプロフィール>

1955年栃木県宇都宮市生まれ。下野新聞社を経て、91年中日新聞社入社、東京新聞編集局社会部記者を経て、2007年8月より編集委員。11年1月より論説委員兼務。1993年防衛庁防衛研究所特別課程修了。92年より防衛庁取材を担当。

2004年中国が東シナ海の日中中間線付近に建設を開始した春暁ガス田群をスクープした。07年、東京新聞・中日新聞連載の「新防人考」で第13回平和・協同ジャーナリスト基金賞(大賞)を受賞。

著書に『防衛融解 指針なき日本の安全保障』(旬報社)、『「戦地」派遣 変わる自衛隊』(岩波新書)=09年ジャーナリスト会議(JCJ)賞受賞、『自衛隊 VS 北朝鮮』(新潮新書)、『闘えない軍隊』(講談社+α新書)。13年7月には『集団的自衛権のトリックと安倍改憲』(高文研)。最新刊に『日本は戦争をするのか- 集団的自衛権と自衛隊』。